

県内全市の主要財政指標（令和3年度）

順位	市名	同規模 団体	類似 団体	財政力 指数	市名	同規模 団体	類似 団体	経常収支 比率	市名	同規模 団体	類似 団体	実質公債費 比率
1	戸田市	○		1.21	川越市			95.2	羽生市			9.1
2	和光市			1.05	川口市			93.9	戸田市	○		8.1
3	八潮市			1.01	朝霞市	○		92.6	三郷市	○		8.0
4	朝霞市	○		0.98	さいたま市			92.5	北本市			7.3
5	さいたま市			0.97	志木市			90.8	吉川市			7.1
6	所沢市			0.96	戸田市	○		90.7	坂戸市			6.8
7	川越市			0.95	入間市	○		90.3	越谷市			6.7
8	川口市			0.95	鴻巣市	○		90.2	さいたま市			6.5
9	三郷市	○		0.94	所沢市			90.0	鶴ヶ島市			6.5
10	草加市			0.91	ふじみ野市	○		89.8	川越市			6.2
11	越谷市			0.91	上尾市		○	89.5	八潮市			6.0
12	入間市	○		0.91	鶴ヶ島市			89.4	桶川市			5.5
13	新座市	○	○	0.90	本庄市			89.3	白岡市			5.5
14	狭山市	○		0.89	和光市			89.2	狭山市	○		5.3
15	上尾市		○	0.89	三郷市	○		89.2	新座市	○	○	5.1
16	熊谷市	○		0.87	春日部市			88.9	久喜市	○	○	5.1
17	蕨市			0.86	日高市			88.9	蕨市			5.0
18	日高市			0.86	東松山市			88.4	朝霞市	○		4.9
19	東松山市			0.85	新座市	○	○	88.1	上尾市		○	4.8
20	鶴ヶ島市			0.85	加須市	○		87.9	加須市	○		4.5
21	志木市			0.84	草加市			87.9	蓮田市			4.3
22	久喜市	○	○	0.84	吉川市			87.7	飯能市			4.2
23	吉川市			0.84	白岡市			87.4	鴻巣市	○		4.1
24	白岡市			0.83	富士見市	○		87.3	和光市			4.0
25	富士見市	○		0.82	桶川市			86.9	所沢市			3.9
26	坂戸市			0.81	熊谷市	○		86.1	草加市			3.9
27	羽生市			0.79	羽生市			86.1	本庄市			3.7
28	ふじみ野市	○		0.79	坂戸市			85.8	川口市			3.4
29	桶川市			0.78	行田市			85.5	秩父市			3.4
30	北本市			0.77	飯能市			85.5	日高市			3.4
31	飯能市			0.75	狭山市	○		85.5	行田市			3.2
32	深谷市	○		0.75	北本市			85.3	東松山市			3.2
33	蓮田市			0.75	幸手市			85.3	春日部市			3.1
34	加須市	○		0.74	蓮田市			85.1	入間市	○		3.1
35	本庄市			0.74	八潮市			84.8	幸手市			2.7
36	春日部市			0.74	越谷市			84.5	富士見市	○		2.5
37	幸手市			0.72	久喜市	○	○	83.6	ふじみ野市	○		1.8
38	行田市			0.69	蕨市			83.1	志木市			1.4
39	鴻巣市	○		0.69	秩父市			82.6	熊谷市	○		▲ 0.8
40	秩父市			0.56	深谷市	○		82.5	深谷市	○		▲ 1.7

- 財政力指数 標準的な行政活動を行う財源をどの程度自力で調達できるかを示した指標で、3か年の平均値です。単年度で1を超えると普通交付税は交付されません。1以下でも1に近いほど財源に余裕があるとされます。
- 経常収支比率 財政構造の弾力性を示す指標で、税金などの経常一般財源に占める、人件費や公債費などの経常的な支出に充当された一般財源の額の割合を表すものです。比率が高いほど、財政構造の硬直化が進んでいることを表します。
- 実質公債費比率 市の公債費等による財政負担の度合いを判断する指標で、一般会計等が実質的に負担する公債費の額の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。3か年の平均で示されます。資金繰りの程度を示す指標とも言え、この比率が高くなると、財政の弾力性が低下し、他の投資的経費等を節減する必要が生じます。

県内全市の主要財政指標（令和3年度）（ラスパイレス指数は令和4年4月1日現在）

順位	市名	同規模 団体	類似 団体	将来負担 比率	市名	同規模 団体	類似 団体	ラスパイレス 指数
1	熊谷市	○		-	越谷市			103.3
2	行田市			-	川越市			101.7
3	加須市	○		-	さいたま市			101.6
4	本庄市			-	上尾市		○	101.5
5	狭山市	○		-	蕨市			101.5
6	深谷市	○		-	所沢市			101.3
7	上尾市		○	-	熊谷市	○		101.2
8	蕨市			-	川口市			101.2
9	志木市			-	狭山市	○		101.2
10	富士見市	○		-	入間市	○		100.9
11	蓮田市			-	和光市			100.8
12	鶴ヶ島市			-	鴻巣市	○		100.7
13	日高市			-	草加市			100.7
14	吉川市			-	朝霞市	○		100.7
15	ふじみ野市	○		-	北本市			100.5
16	白岡市			-	蓮田市			100.3
17	所沢市			3.0	八潮市			100.1
18	久喜市	○	○	3.4	坂戸市			100.1
19	春日部市			3.7	秩父市			100.0
20	入間市	○		4.4	戸田市	○		99.7
21	川口市			4.6	志木市			99.6
22	北本市			4.8	新座市	○	○	99.6
23	鴻巣市	○		8.0	日高市			99.5
24	草加市			9.7	吉川市			99.5
25	坂戸市			9.8	桶川市			99.3
26	越谷市			12.9	深谷市	○		99.1
27	秩父市			13.7	加須市	○		99.0
28	朝霞市	○		17.0	幸手市			99.0
29	東松山市			18.6	本庄市			98.7
30	さいたま市			18.9	三郷市	○		98.6
31	幸手市			21.1	富士見市	○		98.5
32	八潮市			23.3	行田市			98.4
33	新座市	○	○	25.3	東松山市			98.4
34	飯能市			26.1	春日部市			98.4
35	戸田市	○		26.2	鶴ヶ島市			98.2
36	桶川市			32.3	白岡市			98.1
37	和光市			37.5	飯能市			97.9
38	三郷市	○		53.2	ふじみ野市	○		97.8
39	羽生市			57.4	羽生市			97.5
40	川越市			62.2	久喜市	○	○	97.0

●将来負担比率 市が将来負担すべき実質的な負債（地方債現在高等）による財政負担の度合いを判断する指標で、一般会計等が将来負担すると見込まれる実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に 対する比率です。この指標は、単年度の財政状況ではなく、文字通り将来の負担の度合いを表すということからも、この比率が高い場合、将来、財政運営上の問題が生じる可能性が高くなります。

●ラスパイレス指数 国家公務員行政職の基本給を100とした場合の地方公務員（一般行政職）の給与水準を表すものです。100に近いほど国家公務員の水準に近く、100を超えると国家公務員の水準を超えていることを示しています。